

中学古文単語

あはれなり

感慨深い

「あくはくれく」はため息、胸キュンの感情なんやで！

ため息とか思わず声が漏れてしまった、そんな時の感情。

(思わず声を漏らすほど) ↓嬉しい

悲しい

愛しい

文脈判断するんや！

あやし(怪し・賤し)

①不思議だ、奇妙だ

②みずぼらしい

「あやく」という驚きの感情！

ありえないことだったり、普通とは違うことを意味します。

(常識からして) ありえない ↓ 不思議、奇妙

(貴族からして) ありえない ↓ 身分が低い、みずぼらしい

言葉を作ったのは身分の高い貴族やねん。

だから貴族にとっては貧しい人はありえない、ってことになる。

ありがたし(有り難し)

めったにない 1

漢字を見たらわかるけど、「有る」のが「難し」だから、

「有ることが難しい」って意味やんね

だから、めったにない、って意味になる。漢字を見たら楽勝！

いたずら(徒ら)

暇だ・無益だ

「徒」っていう字は「からっぽ」「無駄」って意味。

だから「徒ら」は暇だったり、無駄なことを意味すんねんで

いと

とても・たいそう

「いと」は程度が甚だしい様子を表してるんやな。

今で言ったら、「めっちゃ」と一緒や！

文法的に気を付けておきたいのは、

「いと+打ち消し」≡「あまり〜ない」になるってこと。

英語の not very と同じやな。英語も古文単語も一緒や！

うつくし(愛し)

かわいい

らうたし(労たし)

かわいい

「うつくし」は日本語で「慈しむ」って言葉があんねんけど、それと同語源や。

小さい子供、か弱い女性に対するいたわりの気持ち↓かわいい

「労たし」は“あの子のためやったらどんな苦労してもいいぞ！”っていうくらいかわいい、って意味やねんな。そんな子いてる？笑

おどろく

①気がつく

②目が覚める

③驚く

「おどろ」は「コロコロ」という雷の音を表したものだ。昔の人はそう聞こえたらしいので。だから、「おどろく」の元の意味はハッとすること。

(突然ハッと)

気がつく

(朝にハッと)

目が覚める

(驚かされてハッと)

おどろく

かなし(悲し・愛し)

- ①かなしい ②かわいい

「かなし」は、痛切な思い、を表している。

かなしいは「悲しい」と「愛しい」があるけど、テストで出るのは②の意味や！

(異性や肉親に対する) 痛切な思い↓いとしい・かわいい

(かわいそうな人に対する) 痛切な思い↓かわいそう、哀れ

はづかし(恥づかし)

- ①恥づかしい ②立派だ・優れている

②の意味が聞かれるね！

②は“自分が恥づかしくなるくらい相手が立派だ”の意味。

だから元々の意味は変わらない。

めでたし(愛で甚し)

素晴らしい

「めでたし」＝「愛で(ほめる)」「+「甚だし(程度が甚だしい)」
だから、とってもほめるくらいに「素晴らしい」「ってこと。

やうやう(漸う・様様)

- ①だんだん ②さまざま

「漸」という感じは「だんだん」という意味。

「様様」はそのまんまの「さまざま」って意味やね。

これは漢字で覚えたほうが楽やから、漢字で覚えてしまおう！

やがて

- ①そのまま ②すぐに

「やがて」は「即」がキーワード！

物事が引き続き起こる様を表しているんやな。

(同じ状態が) 続く↓そのまま

(時間的に) 続く↓すぐに

をかし(招し)

①興味深い ②美しい・かわいい ③趣深い・風流だ

「をかし」を感じて書くと「招し」。

つまり、自分の側に来てほしいほど良いもの、って意味やねんな。

良いものはおいで〜、って感じや笑 「+」のイメージやで！

(自分の方に呼び寄せたいほど) 興味深い

美しい

趣深い・風流だ

いみじ(思み思みしの略)

①たいへん ②たいへん〜

いみじは「メッチャ」の意味や。

程度がすごいことを表すんやけど、+か-かは文脈判断！

(メッチャ) + すごい・すばらしい・うれしい

- ひどい・悲しい・たいへん

おぼゆ(思ゆ)

①(自然に)思われる ②似ている ③思い出す ④思われる

「思ゆ」のコアイメージは、「自然に思われる」の意味。

そこから派生してどんどん意味が増えていっちゃった〜笑

(自然にあの人を思われる) ↓似ている

(自然に過去のことを思われる) ↓思い出す

(自然にあの人から思われる) ↓(人から)思われる

こころうつつ(心憂し)

つらい・いやだ

漢字で覚えたら一発やね。心が憂鬱(ゆううつ)と書いて「心憂し」。

物事が上手くいかんかったり、人間関係、恋愛、人生の辛さも

この言葉を使うんやで！

さらなり(更なり)

言うまでもない・もちろん

「更なり」の「更」は“今更”やね。

今更言うまでもないわく、が元の意味。

いふもさらなり

いへばさらなり

||言うまでもない

という慣用表現も知っておこう！

さぶにもいはず

つきつきし(付き付きし)

ふさわしい・似つかわしい

「付き付きし」って漢字からわかるように、ぴったり感がコアイメージ！

(。ピツタリくつつくほど) ふさわしい

似合っている

つとめて

①早朝 ②翌朝

「つとめて」の、つとめ、は「お勤め」って書くよね。

そう、お仕事の「お勤め」やねん。仕事をするのは多くの場合朝から。

だから、

(その人の朝) ①早朝

(次の日の朝) ②翌朝

の二つの意味が生まれましたとさ

つれづれなり(連れ連れなり)

①所在ない・手持ち無沙汰だ ②長く続く

「連れ連れなり」はずっと同じ状態が続く、って意味や。

所在ないっていうのは「することがない」ってこと。

(特にすることがない) ↓退屈だ・暇だ

(失恋やショックで) ↓何もする気になれない・ぼーっとする

ふみ(文)

- ①手紙 ②書物 ③学問 ④漢詩

元の意味は、「文書」。そのまんまやね〜

(個人的な文書) ↓手紙

(公的な文書) ↓書物↓学問↓漢詩

個人的な文書は手紙、これはすぐにわかるけどもう一つの方も大事。

昔は書物といえ、学問のためのもの。さらに、

平安時代の男子の学問は漢詩が中心。だから、書物↓学問↓漢詩、ってなる。

やむことなし(止む事無し)

身分が高い・尊い

止める事ができないくらい高い身分、って意味やね。

いや〜、やっぱり重要な位はそう簡単に辞められないよ。

関連語で「やむことなし」の次に高位を示す「あてなり」がある。

やむことなし く あてなり

わびし(詫びし)

つらい・困る

物事がうまくいかず、やりきれない様子を表したもののや。

俺は、「わさび染みる〜、つらいわ」って覚えたね笑

あまた(数多)

たくさん

数や量が「余る」ほど多い、という意味やで!

「余った?たくさん」というゴロで覚えたこの単語。

中学や高校でもよく出てくるから覚えといてや〜

おろかなり (疎かなり)

いい加減だ・不十分だ

現代語の「愚か」ではなくて、疎か(おろそか)の意味や!

「勉強をおろそかにしていたらアカン!」って祖父に怒られたな

いふはおろかなり!! (〜と言っても不十分) ↓いくら言っても言い尽くせない

おもふはおろかなり!! (〜と思って不十分) ↓いくら思っても思い尽くせない

は、慣用表現として知っておいてもいいかもね!

げに (実に)

なるほど・本当に

「実に」と書いて「げに」と呼ぶんや。

漢字で覚えたら一発やる?笑 古文単語は漢字で覚えるといいよ!

ねんず (念ず)

①祈る ②我慢する

念願、念仏、観念、などの漢字からわかるように、

「念」には「祈る」の意味がある。

そして、思いを叶えるためには祈るだけではなくて、我慢もしないと!

だから②の「我慢する」の意味も生まれたんやな。

入試では②がよく出るから覚えておこう!

ののしる

①大騒ぎする ②評判になる

昔の人は大勢が騒いでいるのを「のーのー」と聞こえたらしい。

だから騒いでいる様子を「ののしる」って表現したんやな。

②は世間が大騒ぎするくらい評判になる、の意味やで。

ゆかし

s したい (want to s)

元々は「行きたし(ゆきたし)」から変形したもの。

行ってそこでしたいことも全部意味が含まれる。英語の want to と一緒やな。

夕食をゆかし ↓ 食べたい

お風呂にゆかし ↓ 入りたい

スポーツをゆかし ↓ したい

服をゆかし ↓ 着たい、買いたい

などなど。あとは文脈で判断したら余裕やな！

ということでしょうか？

古文単語はただ丸暗記するよりも漢字で覚えたり、意味で覚えたほうが覚えやすいです。

この単語を使い倒して、ぜひ入試に向けて頑張ってください！

こんなに素晴らしい古文単語帳なんてないかもよ〜笑